



◇江別市長との対話集会に向けた要望事項

昨年度、しらかば自治会は「江別市長との対話集会」に向けて次の二点に関する要望事項を提出しました。これらに対して三好市長名でそれぞれ回答がありましたのでお知らせします。

①公共交通環境の整備・充実と交通費助成制度の新設

高齢化の進展とともに従来は自家用車で移動していた人々の自動車運転免許証自主返納が進められ、公共交通に頼らざるを得ない「交通難民」が増加しています。しかしバス路線は、もともと無かったり、採算面から減便となったり路線廃止が進んでいます。その結果、食料品販売店までの移動手段がない「買い物難民」の増加、病院への通院をためらう「受診控え」、友人訪問や趣味等の外出減少など、住民の利便性は著しく低下し将来への不安が大きくなってきています。

地域性にも配慮した公共交通機関の整備・充実と移動に対する助成制度の新設などにより、住み慣れた地域で人生の最後まで暮らせるような施策を強く要望します。〔以下省略〕

【①に対する回答】

まず、無料バス乗車券の配布支援等、交通費助成制度を新設することにつきましては、高齢者にとって安全・安心な環境を維持するには、交通費の助成だけでなく、医療や介護、冬季間の除雪、独居高齢者の見守りなど、様々な施策が必要となりますことから、これら高齢者に対する福祉政策全体の中で、優先度を考慮しながら、総合的に検討してまいりたいと考えております。〔一部省略〕



次の資源回収日は  
七月二十二日(土)  
ご協力お願いします



5月の収益  
35,593円

いづれにしても、貴地区も含め市内全域において高齢化の進展等により公共交通の必要性はさらに高まっていることから、市といたしましても、事業者等とも連携を図りながら、どのような手法が望ましいのか研究してまいりたいと考えております。

(政策推進課) (介護保険課)

②JR野幌駅南口駅前広場における送迎用一般車両乗降場の拡大

JR野幌駅南口駅前広場においてタクシー乗り場が新設されました。しかし、客待ちタクシーが待機していることは少なく、6台分のタクシー駐車場は利用されていない時間が多くあります。

一方、JRの列車発着時間に合わせ、一般車乗降場は送迎の一般車両で混雑しています。路上駐車を避けるためタクシー駐車場に駐車する運転手も出現し、タクシー運転手と言いつい合いをする場面が見られます。利用の実態に合わせ、一般車両乗降場の拡大を強く要望します。

【②に対する回答】

野幌駅南口駅前広場の利用状況といたしましては、特に雨天時、降雪時の帰宅時間帯が混雑し、広場進入口付近に4台、出口付近に3台(身障者用2台含む)の一般車両乗降場を設けておりますが、駐車間隔が広く計画通り停められない状況や、一般車両乗降場に空きがあっても、駅舎に近いタクシー待機場付近に停車している一般車両が多い状況を確認しております。市といたしましては、今後も一般車両の利用状況を注視し、駅前広場を円滑で安全に利用する方法を検討してまいりたいと考えております。(道路管理課)



◇防犯パトロールと子供見守りについて

(交通防犯防災部)

今年度の防犯パトロールと子供見守りの参加者、活動が決まりました。防犯パトロールは14組27名の参加で、6月20日から翌年6月7日まで週1回、5つの公園を巡回します。蛍光グリーンのベスト、ジャンパーを見かけたら声をかけて下さい。参加者の励みになります。

子供見守り活動はセコマ前交差点7名、歌屋前横断歩道4名で活動します。朝7時半頃から8時頃まで子供の登校を見守ります。

◇災害時のお役立ちツールがあります

江別市の防災メール登録で情報が迅速に入手できます。

- ・bousai.ebetsu-city@raidan.ktaiwork.jp
- ・江別市公式LINE登録→右のQRコード



(例) 2022年の大雪でごみ収集が中止になったときは前夜にお知らせが来ました。断水情報、給水所の開設、避難所開設など災害時に役立ちます。

◇江別市への政策要望を募集

上に掲載した江別市からの回答では、当自治会からの要望に応えた政策が期待できず、納得できるものとは言えません。今年の選挙により就任した新市長に対しても、同様の要望を引き続き提出していきたいと考えていますので、会員の皆様から新たな政策要望を募集します。各市区長を通じてお伝えいただくことで、反映させて頂きたいと考えています。